
おめでとう

こたろー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

おめでとつ

【著者名】

【あらすじ】
こたるー

NO234K

誕生日を迎えた娘に、思ひ出。

まだ冬の寒さが残るこの時期に、君は産声をあげたね。
危険伴う手術だったけど、元気な産声を聞かせてくれたよね。その日が、昨日のことのように思えるよ。

一歳の誕生日は、病院で過ごしたよね。昨年初め、危険な状態に陥つて誕生日を迎えるのも難しいと、医師からの宣告を受けたね。あの時は、パパもママも一人で崩れ落ちてしまったよ。悲しすぎて涙もない。何も見えない。そんな状態だったんだよ。でも、頑張っている君の前で、泣き言だけは決して言わないように歯を食いしばったよ。筋弛緩剤を投入されていて動くことができなかつた君の、小さな手を握つて、朝から晩までずーっとずーっとエヒヒにいたよ。だって、それしかできることがなかつたから。

「心臓を私のと取り替えて」

お医者さんに言つても困らせることになるのはわかつていたのに、言わずにはいられなかつた。わかつているけど、言つてしまつた。だって本心だつたから。

君は一人じゃないよって、耳元で何度もママが言つたのを覚えてる?

あれからすっかり元気になり、家で過ごしても問題ないでしょと太鼓判を押されたときは本当に嬉しかつたね。病院はやさしい看護師さんやお医者さんがいるけど、そこには自由はないから。

一歳の誕生日、たくさんの看護師さんやお医者さんからメッセー

ジが沢山書かれたボードと、NICO時代から知っている看護師さんばかりと顛真して、いいプレゼント貰つたりと楽しく過ごせたよね。それはそれでいい思い出だけど……ママはお家で過ごしたかつたな。

今日、一歳を迎えたね。

お家で過ごせるね。

笑って過ごせるね。

そうだ、大好きな苺も買おうね。もちろん、ケーキも。

わわやかだけど、笑って家族で、しかも家で誕生日を迎えるのが幸せ。それを噉み締めて。

君の笑顔で、私たちは何度も救われている。だからこつまでもこの笑顔を見せてね。

もう一度と、あんなに危険な状態にならないよう、パパとママは細心の注意をはらうから。それが過保護だと言われても。

お誕生日おめでとう

この言葉を脳にひきしめると伝えられる、それがとても幸せだよ。

だから、来年も言わせてね。

「おめでとう」「の言葉を。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0234k/>

おめでとう

2010年10月8日23時17分発行